



コロナ禍における 国際医療について



新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、国は外国人の入国制限を行っております。渡航外国人患者受入の先行きが見えていない状況です。この点を議論するには、現状不謹慎であるとも考えております。

しかしながら、患者が減少した医療機関にとって渡航外国人患者受入施策が、将来の収益改善の一助となるという考え方もあろうかと存じます。

そこで、外国人患者受入の体制づくりにまだ不安がある医療機関の皆様へ、コロナ禍のこの時期にできること、ヒントとなること、またオンラインで可能なことを講師の先生からご教授いただく機会としております。

今回は、外国人患者受入において経験豊富な先生と、コロナ禍でも可能な新たな九州の医療提供システムを民間事業者の方から、役立つお話を伺う機会になると判断しております。

外国人患者受入れで不安を抱えている医療機関の方や、今後受け入れ体制づくり等国際医療を検討されている医療機関の方のご参加をお待ちしております。

日時

2020年11月26日(木) 14:00~16:00

プログラム
講師

◇ 開 会 (14:00 ~ 14:05)
(座長：福岡市民病院 副院長 東 秀史 様)

◆第1部 「コロナ禍における国際医療の問題点」 (14:05 ~ 14:40)
(医療法人祥仁会 西諫早病院 理事長 千葉 憲哉 様)

◆第2部 「社会的現状をふまえた医療側からの生の声」 (14:40 ~ 15:15)
(済生会福岡総合病院 副院長 関口 直孝 様)

◇ 休 憩 (15:15 ~ 15:25)

◆第3部 「コロナ禍における日中遠隔受診事業」 (15:25 ~ 15:40)
(アンドメディカルコンサルティング(株) 代表取締役 森脇 誠治 様)

◆質疑応答 (15:40 ~ 15:55)

◇ 閉 会 (主催者挨拶) (15:55 ~ 16:00)

対 象

医療機関従事者の方 (経営者、医師、看護師、事務 その他)

費 用

無料

《 11 / 26 「コロナ禍における国際医療について」 ウェビナー参加申込書 》

申込み案内

○次のURL または、QRコードにアクセスし申込願います。
(https://zoom.us/webinar/register/WN_U_K819mZQx6gHmSKCTVn5g)

参加申込は
QRコードスマホでも
対応可能です



下記からもアクセス可能です

- ・九州国際医療機構ホームページ「イベント」コーナー
(<https://www.q-kimo.com/>)
- ・九州経済連合会ホームページ「お知らせ」コーナー
(<https://www.kyukeiren.or.jp/>)

申込み期限

11月20日

参加について

- ・今回のセミナーは、コロナ禍でもありZoomによるWeb参加のみとなっております。
- ・定員がございますのでお早目の申込をお願いします。定員になり次第申込を終了させていただきます。

何卒ご了承くださいませようよろしくお願いいたします。

※当日は、1部「Q&A」での質問もお受けいたします。

「九州国際医療機構」とは

2019年2月、一般社団法人九州経済連合会の呼びかけにより発足した、外国人患者受入れ体制整備を推進するための団体です。

医療機関の課題解決と九州経済活性化を同時進行で取り組むべく、「在留・訪日外国人が不慮の怪我や病気をした際にスムーズな受入れができる院内体制整備」や「医療渡航の受入れ支援」のため、九州の医療界と産学官が連携して、これらのテーマに取り組みます。

詳しくはホームページ (<https://www.q-kimo.com/>) をご覧ください。